

2017 年度秋学期  
履修ガイド  
＜国際文化学部生用＞

法政大学国際文化学部

## 目次

<b>I</b>	<b>2017 年度春学期成績発表について</b> .....	<b>2</b>
◆	春学期登録科目の成績について.....	2
◆	成績調査について.....	2
<b>II</b>	<b>2017 年度秋学期履修登録について</b> .....	<b>3</b>
◆	履修登録の手順およびスケジュール.....	3
◆	履修登録にあたって.....	6
◆	学年別履修登録上限単位数, 進級・卒業条件等について.....	6
◆	履修登録参考資料一覧.....	6
◆	履修登録するうえで, 特に注意を要する科目.....	6
◆	抽選科目の受講について.....	10
◆	再履修・教職での履修希望について.....	11
◆	4 群 (外国語) 再履修について (対象: 2016 年度以前入学の 2~3 年生).....	12
◆	諸外国語の先取り履修について (対象: 1~2 年生).....	16

# I 2017 年度春学期成績発表について

## ◆春学期登録科目の成績について

### 1. 成績発表日時および方法

9月7日(木) 11:00～ (原則秋学期を通じて公開) Web によるダウンロード方式

### 2. 対象学年

全学年 (9月卒業希望者を除く。9月卒業希望者の成績公開期間: 9月1日(金) 11:00 ~ 9月8日(金) 17:00)

### 3. その他

- 成績通知書のダウンロード方法については、国際文化学部 Web ページ (下記 URL) より確認してください。

2017 年度春学期履修登録科目成績発表について: [http://www.hosei.ac.jp/kokusai/NEWS/zaigaku/170707\\_02.html](http://www.hosei.ac.jp/kokusai/NEWS/zaigaku/170707_02.html)

- Web によるダウンロードでは、認証 ID とパスワードが必要になります。他人に教えたり、忘れたりすることのないように注意してください。認証 ID とパスワードを忘れてしまった場合は情報カフェテリア (富士見坂校舎 2 階) にて再発行の手続きを行ってください。

- 9月卒業申請者以外の学生の成績は、原則、秋学期を通じて公開します。

メンテナンス等で閲覧不可となる場合には、国際文化学部掲示板やお知らせ配信でご案内します。

ただし、成績通知書は単位修得状況を確認する際や、履修計画を立てる際に重要な資料となりますので、早期に確認をし、必ず保管してください。

- 電話やメールでの問合せには応じられません。不明な点等は学部窓口へ直接お問合せください。

- 1年生が秋学期履修する必修クラスの指定通知は、各自の大学付与メールアドレスに送付しています。

- 8月1日実施の TOEIC®-IP の結果は、9月中旬までに学生住所に郵送します。

## ◆成績調査について

2017 年度春学期科目について、成績調査を申し出ることができます。希望者は、下記のとおり申請手続きをしてください。申請の際には該当科目が履修登録されているかを「履修登録科目確認通知書」で確認のうえ、申請してください。履修登録がない場合、成績調査を願い出ることができません。

### 1. 調査対象

2017 年度春学期科目および春学期集中科目

### 2. 申請方法

国際文化学部窓口で「成績調査願」を受け取り、必要事項をすべて記入し、申請期間内に学部窓口まで提出してください。提出は、成績調査を受けることを希望する本人が行ってください。

### 3. 申請期間および場所 (厳守)

9月7日(木) 11:00～9月12日(火) 16:00 国際文化学部窓口にて窓口業務時間内

※期間厳守。期間外の申請、代理人による申請、郵送による申請は受付不可。

### 4. その他

- 調査結果が出るまでには、最低でも1週間程度かかります。

秋学期の履修登録に影響が出る場合には、学部窓口まで申し出てください。

- 9月卒業者の成績調査期間は上記とは異なります。9月卒業者の申請期間: 9月1日(金) 11:00～9月6日(水) 11:30

- 2017 年度長期 SA 参加者については、秋学期終了時の、秋学期科目・年間科目の成績調査受付期間に、春学期科目・春学期集中科目の成績調査を受け付けます。

## Ⅱ 2017 年度秋学期履修登録について

### ◆履修登録の手順およびスケジュール

9月1日（金）13:00～

秋学期履修登録関係資料公開開始・抽選授業申請受付開始

学部 Web ページにて公開される秋学期履修登録関係資料を必ず確認してください。

「情報システム概論」「メディア情報基礎」の抽選申請受付も、この日から開始します(1年次の履修を推奨)。

上記2科目の抽選申し込み方法詳細は、P10「◆抽選科目の受講について」を確認してください。



【春学期成績発表期間】9月7日（木）11:00～

2017 年度春学期成績の Web での確認、履修計画を立てる

履修する科目を考えるにあたり、2017 年度春学期の成績を確認してください。

春学期の「成績通知書」は Web 上で確認し、必ず各自ダウンロードして出力・保管すること。

「履修の手引き」「講義概要（シラバス）」「時間割表」を参考に、履修する科目を考えましょう。

履修登録には、自動登録（クラス指定、事前窓口申請、抽選など）と、Web 履修登録（自動登録以外）があります。

また、初回授業で選抜を実施する科目や、受講許可がないと受けられない科目もありますので、シラバスや本ガイドを熟読し履修計画を立ててください。

自動登録される科目は P6 以降の「◆履修登録するうえで、特に注意を要する科目」を確認してください。

Web 履修画面に長時間アクセスすると、サーバに過度の負荷がかかり、他の学生の履修登録にも支障をきたす恐れがあります。まずは履修計画を立てて、登録したい科目の詳細を最終ページの「本人保存用時間割」等に記入してから Web 履修登録を行きましょう。短時間での登録完了にご協力ください。”



【事前申請手続】9月1日（金）～9月22日（金）

※科目によって申請開始日・締切日が異なりますので、各科目の説明を熟読してください。

【下記該当者】履修登録期間前に所定の手続きを行う（詳細は P6～参照）

対象：抽選科目履修、諸外国語 4 群選択科目通常履修、再履修、  
教職でのメディアコミ科目履修、諸外国語科目先取り履修希望者

科目	対象者	備考
<b>【抽選科目】</b> 「情報システム概論」 「メディア情報基礎」	希望者	一次受付：9月1日（金）13:00～9月8日（金）16:00 二次受付：9月13日（水）10:00～9月22日（金）17:00 （ただし、二次受付は受講定員に達し次第終了） 申請期間・方法等の詳細は、本冊子 P10 を参照してください。

【次ページに続きます】

科目	対象者	備考
【通常履修】 4 群外国語（諸外国語）	1～4 年生の履修希望者	申請期間・方法等の詳細は、 本冊子 P6～16 を参照してください。
【再履修】 4 群外国語（英語・諸外国語）、 メディアコミュニケーション科目	2～4 年生（先着順）	
【教職での履修】 メディアコミュニケーション科目	1～4 年生（先着順） ・ SA 英語圏以外の学生で 英語科教員免許取得を希望する者 ・ SA 中国以外の学生で 中国語科教員免許取得を希望する者	
【先取り履修】 諸外国語科目（4 群選択科目・ 言語アプリケーション）	1～2 年生で、受講にふさわしい外国語運用 能力を備えた者	
ERP「GIS Pre-sessional」	単位認定希望者	



【秋学期授業開始】9月16日（土）



【事前登録手続締切】9月22日（金）17:00

情報抽選科目の履修（二次受付）、再履修、教職でのメディアコミュニケーション科目履修、4 群選択諸外国語科目履修、先取り履修、ERP 単位認定の窓口受付を締め切ります。必ず期間内に申請手続を行うこと。授業の受講許可の有無が確認できない場合は、受付期間内までに必ず学部窓口に申し出てください。期間を過ぎると受付（履修）できなくなります。



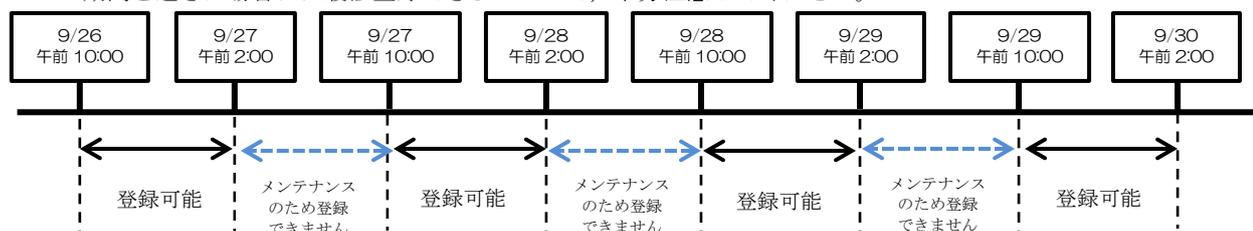
【Web履修登録】9月26日（火）～9月29日（金） ※受付時間に注意

※授業支援システムでは、履修登録はできません！

- 登録期間：9月26日（火）10:00～9月27日（水）2:00,  
9月27日（水）10:00～9月28日（木）2:00,  
9月28日（木）10:00～9月29日（金）2:00,  
9月29日（金）10:00～9月30日（土）2:00

※具体的な時間帯は下記のとおりです。

この期間を過ぎた場合には履修登録できませんので、十分注意してください。



●履修登録の種類には、次の2つがあります。

(1) 自動登録

クラス指定、事前窓口申請、抽選などで予め受講が決定している科目は、自動的に登録されます。

(2) Web 履修登録 (自動登録以外のすべての科目)

Web 履修システムを使用し、自分で履修選択して登録する方法です。

登録科目を確認する際には、(1) で登録されている科目に誤りがないかも確認してください。

なお、自動登録される科目は「◆履修登録するうえで、特に注意を要する科目 (P6)」で確認してください。

●最終日はアクセスが集中するため、履修登録に時間がかかる場合があります。

なるべく締切前日までに履修登録を完了させてください。

●履修計画に、履修登録する科目がない場合は **9月22日(金) 17:00 までに国際文化学部窓口** に申し出てください。

履修登録期間内に登録を行わず、申し出もない場合は修学の意志がないものとして退学処分となる場合があります。

申し出は、メールで行うことも可能です。提出方法の詳細は学部Web ページの以下の文書を確認してください。

在学生の方へ>夏期休業期間前後の学事予定について>4年生の方へ

●授業の受講許可が下りていることを確認のうえ、履修登録してください。

4群選択諸外国語を履修する場合には学部窓口での事前手続が必要です (P9 参照)。

●Web 履修登録申請では、即時にエラーチェックおよび学則による履修判定処理が行われます。

**エラーが出た際は、履修登録期間内に必ず内容を確認し、適宜登録内容を修正してください。**

履修上の疑問や解消されないエラーがある場合には、Web 履修登録期間内に早めに学部窓口にご相談してください。エラーを放置すると、進級・卒業に差し支える場合があります。



「履修登録科目確認通知書」を各自 Web 上で出力する

\*Web 登録手続完了後、必ず「履修登録科目確認通知書」を出力して内容をよく確認し、保管してください。(国際文化学部窓口での「履修登録科目確認通知書」の配付は行いません。)

●国際文化学部では、9月30日(土) 2:00 時点の登録完了内容を正式な履修登録内容と見なします。Web 履修登録時に、最終的に自分で出力(ダウンロード)した確認通知書の内容をよく確認し、必ず各自で保管すること。履修登録科目確認通知書を出し確認しなかったことによる不利益について、大学では一切責任を負いませんので注意してください。

●Web 履修登録手続完了後、エラーや不明点等がある場合には、10月2日(月) 17:00 までに学部窓口に出ること。



履修取消する場合

**【履修取消】10月4日(水)～10月5日(木)**

希望者のみ、窓口業務時間内

履修登録を行った科目を取り消すことができます(取消のみ)。

履修取消申請は学部窓口で受付します。翌日以降、申請内容が「履修登録科目確認通知書」に反映されているか、Web 上で確認してください。確認方法の詳細は「履修マニュアル」を参照してください。

締切厳守、締切後は受け付けられません。

●Web 上での取消申請はできません。学部窓口で申請してください。

●履修取消後に、別の科目の「変更・追加」や取消申請した科目の「再登録」はできません。

履修取消しない場合



履 修 登 録 完 了

## ◆履修登録にあたって

### ◆学年別履修登録上限単位数，進級・卒業条件等について

各セメスターで履修登録できる単位数には上限があります。詳しくは『国際文化学部履修の手引き』の「履修上限単位について」をよく読み，間違いのないように履修登録してください。

### ◆履修登録参考資料一覧 ※④～⑥は国際文化学部 Web ページで公開しています。

- ①国際文化学部履修の手引き ★履修に関する説明，履修上限単位数などが掲載されています。
- ②国際文化学部講義概要（シラバス）
- ③ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目・総合科目講義概要（シラバス）
- ④履修ガイド（本冊子） ★履修登録スケジュール，諸手続き一覧が掲載されています。
- ⑤履修マニュアル ★履修登録画面の操作方法等が掲載されています。
- ⑥国際文化学部時間割表 ★授業開始前に教室や担当教員等変更となる場合があります。掲示板も確認してください。

### ◆履修登録するうえで，特に注意を要する科目

(1) 自動登録される科目：履修登録画面を開いた際，既に登録されている科目です。

対象者	授業科目名	注意点等
1 年 生	SA 英語圏 選択者  ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目 (4 群) 「英語 3・4・6」 「諸外国語 3・4」	指定クラスが自動登録されます。大学付メールアドレスに送付されているメールより受講クラスを確認してください。
	SA 諸語圏 選択者  ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目 (4 群) 「英語 3・4」 「諸外国語 3・4・6」	
	外国人留学生 入試による 入学者  ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目 (4 群) 「日本語 1-Ⅱ・2-Ⅱ」 「英語 3・4」	
	SA 不参加の SSI 生  ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目 (4 群) パターン 1 選択者： 「英語 3・4・6」 パターン 3 選択者： 「英語 3・4」「諸外国語 3・4」	
	秋学期科目・ 秋学期集中 科目履修者  ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目 (5 群)	

対象者		授業科目名	注意点等
2 年 生	外国人留学生 入試による 入学者	ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目 (4 群) 「日本語 3-II・4-II」	指定クラスが自動登録されます。2017 年度春学期開始時に配布しているクラス指定表を確認の上、指定クラスの授業を履修してください。 なお、左記の科目のほかに、「英語 6」として 4 群選択科目を履修する必要があります。4 群選択科目を履修するためには、事前の手続きが必要です。詳細は、P8「事前手続きを行うことで履修登録時選択できる科目」を確認してください。
1 年 生 以 上	希望者	専門教育科目 (情報科目) 「メディア情報基礎」 「情報システム概論」	※2015 年度以降入学者は選択必修科目です。 抽選で当選したクラスが自動登録されます。Web 履修登録時に科目を削除することはできません。履修取消期間に取消をすることはできますが、新たに別の科目を履修することはできません。なお、当選した授業と同一曜日時限に別のクラス指定授業がある場合、当選は無効になります。 ●抽選方法の詳細は、「◆抽選科目の受講について」(P10) の受講者決定手順を参照してください。
3 年 生 以 上	希望者	専門教育科目 (専攻科目) 「演習」	2017 年度春学期に履修した演習が自動登録されます。今セメスターの履修を希望しない場合は、担当教員にその旨申し出た上で、Web 履修登録時に自分で科目を削除してください。自動登録されていない演習を履修することはできません。 今年度春学期、休学や留学等の理由で選抜に合格した演習を登録していなかった方で、今学期の履修を希望する方は、9 月 22 日 17:00 までに学部窓口に出してください。
4 年 生	2011 年度 以降入学の 希望者	専門教育科目 (専攻科目) 「卒業研究」	「卒業研究」の指導教員が担当する演習を履修していることが前提となります。詳細は「2017 年度国際文化学部講義概要」を確認してください。 Web 履修の際は、「集中・その他」欄より科目を選択してください。Web 履修登録画面での登録方法詳細は、「履修マニュアル」を確認してください。
	今年度 SA 参加者	市ヶ谷基礎科目 (4 群) , 専門教育科目 (メディアコミュニケーション科目/専攻科目) 「SA (基礎・言語・専攻)」	SA 先のスタディ・アブロード科目が自動登録されます (SA 科目を履修登録する必要はありません)。長期 SA 参加者の配当科目については、「(2015 年度以降入学者用) 2017 年度国際文化学部講義概要 (シラバス) P42」で詳細を確認してください。 夏期 SA 参加者には以下のとおり SA 科目が秋学期に自動登録されますので、下記の科目単位数を算入のうえ、履修計画を立ててください。 ●スタディ・アブロード (基礎) I 1 単位 ●スタディ・アブロード (基礎) II 1 単位 ●スタディ・アブロード (専攻) I 2 単位 計 4 単位

【次ページに続きます】

対象者	授業科目名	注意点等
来年度 SA 参加者	専門教育科目 (メディアコミュニケーション科目) 「言語コミュニケーションⅠ」	SA 事前指導科目ですので、2018 年度 SA に参加する学生は履修してください。1 年生は SA 先言語の指定クラスが自動登録されます。ただし、指定クラス以外を履修することはできません。
単位認定希望者	自由科目 「短期語学研修」(夏季) 「国際ボランティア」(夏季) 「国際インターンシップ」(夏季)	選考に合格した参加者のうち、単位認定を希望した学生については自動登録されます。各プログラムで登録される単位数等については、「(2014 年度以前入学者用) 2017 年度国際文化学部講義概要(シラバス) P72」または「(2015 年度以降入学者用) 2017 年度国際文化学部講義概要(シラバス) P94」を確認してください。 左記のプログラムで認定される単位は、 <u>各セメスターの履修上限単位数には含まれません</u> ので、それを念頭に置いて履修登録をしてください。左記のプログラムの単位数を含めずに上限単位数まで履修登録をした場合には、システムの設定上、登録上限単位数をオーバーしている旨メッセージが表示されますが、左記のプログラムの認定単位を引いた履修登録総単位数が上限単位数に収まっていれば、履修登録可能です。
今年度 海外 FS 参加者	専門教育科目 (専攻科目) 「海外フィールドスクール」	今年度夏季休暇期間に海外フィールドスクールに参加した学生の画面に、自動登録されます。 各セメスターの履修上限単位数には含まれませんので、それを念頭に置いて履修登録をしてください。左記のプログラムの単位数を含めずに上限単位数まで履修登録をした場合には、システムの設定上、登録上限単位数をオーバーしている旨メッセージが表示されますが、左記のプログラムの認定単位を引いた履修登録総単位数が上限単位数に収まっていれば、履修登録可能です。

**(2) 事前手続きを行うことで履修登録時選択できる科目：履修希望者は詳細を確認してください。**

授業科目名	注意点等
ILAC 科目/ 市ヶ谷基礎科目 (3 群)	サイエンス・ ラボ B 4 月に受講許可が出た科目 (秋学期登録分) を自分で Web 履修登録してください。
ILAC 科目/ 市ヶ谷基礎科目 (4 群)	選択科目 (英語) 英語 1～8 は 4 群選択科目では代替できません。必ずクラス授業を履修してください。 ●指定英語クラスも履修し (または履修済みで) , その他に 4 群英語選択科目を履修する場合 (1) 初回授業に出席し担当教員から受講許可を得る。(2) Web で履修登録する。 ●SSI 生は、指定英語クラスを削除し、希望する 4 群英語選択科目を登録してください。科目・レベルは問いません。

【次ページに続きます】

授業科目名		注意点等	
ILAC 科目/ 市ヶ谷基礎科目 (4 群)	<b>選択科目 (諸外国語)</b>	以下のとおり手続きしてください。 (1) 1 回目の授業に出席し担当教員から受講許可を得る。 (2) 9 月 22 日 (金) 17:00 までに学部窓口で申請する。 手続後, 受講を許可された科目が自動登録されます。 ●【2016 年度以前入学者】SA 諸外国語圏の学生が指定クラスに代えて履修する場合 (代替して履修する場合) には, SA 先担当教員の許可も必要です。早めに学部窓口にご相談してください。	
ILAC 科目/ 市ヶ谷基礎科目 (5 群)	<b>選択科目</b>	今semesterで受講許可を得た者は, 各自 Web 履修登録してください (自動登録はされません)。	
自由科目	<b>ERP</b>	国際文化学部で単位認定されるのは「GIS Pre-sessional」のみです。この科目の履修者で単位認定を希望する方は, 9 月 22 日 (金) 17:00 までに国際文化学部窓口へ申し出てください。申し出がない場合, 単位認定はされません。	
先取り履修	ILAC 科目/ 市ヶ谷基礎科目 (4 群)	<b>選択科目 (諸外国語)</b>	受講にふさわしい外国語運用能力を備えた 1~2 年生は, 諸外国語の一部科目を先取り履修 (上級生に開かれている科目を早期に履修すること) することができます。希望者は, P16 「◆諸外国語の先取り履修について」を確認してください。 必要書類の学部窓口提出締切は, 9 月 22 日 (金) 17:00 です。
	専門科目 (メディアコミュニケーション 科目)		
上記以外で事前手続や初回授業で選抜などがある科目 (ESOP 科目など)		受講が許可された科目を必ず自分で Web 履修登録してください。事前手続や選抜に合格しただけでは履修登録されません。また, 受講が許可されていない科目を登録しても, 単位を修得することはできません。	

**【注意】資格科目は受講料が発生します！**

資格科目 (図書館司書・司書教諭・社会教育主事・博物館学芸員課程) は, 一部の科目を除いて, 受講料が発生します。それを念頭に置いたうえで, 履修登録してください。

詳細は「資格関係科目履修要綱」を参照してください。

**◆資格科目の登録手続完了までの流れ (予定)**

- ①履修登録 (学部のルールによる)      ②履修登録確認通知書の受領, 各自による登録結果の確認
- ③自宅に届いた納金票に基づき, 受講料を納金      ④金融機関からの控えを教職・資格窓口へ提出 → **完了**

## ◆抽選科目の受講について

### 「情報システム概論」「メディア情報基礎」受講者決定手順

「情報システム概論」「メディア情報基礎」は「ネットワーク基礎（2年次配当科目）」とともに「情報基礎3科目」にあたり、1年生秋学期に履修することを推奨している科目です（詳細は、国際文化学部講義概要（シラバス）を参照のこと）。

受講には、「情報リテラシーⅠ」「情報リテラシーⅡ」を修得していることが前提条件となります。

授業ごとの受講人数が限られているため、事前受付（抽選）により受講者を決定します。受講希望者は以下の受講者決定手順を熟読のうえ、期日を守って申し込んでください。

※2015年度以降入学者は選択必修科目です。

## 【一次受付】

受付期間：9月1日（金）13:00～9月8日（金）16:00

申請方法：Google フォーム

- ◇ Google フォームへのアクセス方法は、9月1日に大学付与メールアドレスに送付されているメール「情報科目の抽選申請方法について」を確認してください。
- ◇ 受講者を決定する際は、履修計画上、今期の履修必要性が高い学年の学生から優先的に受入を行います。  
【受け入れ優先順位】1年生 ⇒ 4年生 ⇒ 3年生 ⇒ 2年生
- ◇ 当選したクラスは、自動登録されます。履修クラス決定後の受講クラス変更は受け付けません。  
履修を辞退したい場合は、履修取消期間のみ受付を行います（履修登録画面上での取消はできません）。  
受講を辞退した科目の代わりに別の科目を登録することはできませんので、熟考の上、申込を行うこと。

## 【一次受付確認期間】

- ◇ 9月11日（月）10:00、学部掲示板および学部 Web ページにて、Google フォームの提出が完了している学生の学生証番号を公開します。申請を行った方は、ご自身の学生証番号が反映されているかを確認してください。
- ◇ 申請を行ったのにも関わらず、上記のお知らせに学生証番号が反映されていなかった方は、フォームの提出が正しい形で完了していません。  
学部 Web ページよりメール提出用フォームをダウンロードし、必要事項を記入の上、メール添付で国際文化学部担当事務（[jkokusai@hosei.ac.jp](mailto:jkokusai@hosei.ac.jp)）に提出すること。  
提出は大学付与メールアドレスから行い、件名は「(2017 秋)情報科目一次抽選登録【<自分の氏名>】」とすること。  
提出締切は、9月11日（月）17:00 です。  
メール提出用フォーム掲載 URL：[http://www.hosei.ac.jp/kokusai/NEWS/zaigaku/170901\\_01.html](http://www.hosei.ac.jp/kokusai/NEWS/zaigaku/170901_01.html)

## 【一次受付抽選結果発表】

9月13日（水）10:00（学部掲示板および学部 Web ページ）

- ◇ 当選者は、当選クラスの授業に初回より出席してください。

## 【二次受付】 先着順 学部窓口にて 業務時間内

9月13日（水）10:00～9月22日（金）17:00

- ◇ 一次抽選の結果、定員に満たなかったクラスのみ、二次受付を実施します。  
希望者は、9月13日10:00の一次抽選結果発表掲示（学部 Web ページにも掲載）を確認の上、学部窓口に出向してください。

### ◆再履修・教職での履修希望について

再履修を希望する者は、P6～9の「◆履修登録するうえで、特に注意を要する科目」とあわせて、下表も参照してください。受講が許可されたクラスが自動登録されます。

授業科目名	登録方法および注意点
<b>【再履修】</b> 市ヶ谷基礎科目（4群：外国語）	学部窓口にて申込受付します。学部窓口で受講を許可されたクラスが自動登録されます。詳細は、P12の「4群（外国語）の再履修について」を参照してください。なお、1年生は、2017年度秋 Semester に再履修することはできません。2018年度春 Semester 以降に再履修してください。
<b>【再履修】</b> 市ヶ谷基礎科目（5群：体育）	1年生は、2017年度秋 Semester に再履修することはできません。2018年度春 Semester 以降に再履修してください。 2年生以上の再履修希望者は、受講許可が出ている科目を各自 Web 画面で登録してください。
<b>【再履修・教職】</b> 言語コミュニケーション I	再履修・教職での履修希望者は学部窓口にて事前申請手続きを行ってください。手続後、受講が許可された科目が自動登録されます。 教職での履修対象者は以下の通りです。 1. SA 先が英語圏以外の学生で、英語科教員免許取得のために「英語コミュニケーション I」の履修を希望する者 2. SA 先が中国以外の学生で、中国語科教員免許取得のために「中国語コミュニケーション I」の履修を希望する者 ●受付期間：9月7日（木）10:00～9月22日（金）17:00 学部窓口にて先着順、窓口業務時間内で受付

#### ◆4群（外国語）再履修について（対象：2016年度以前入学の2～3年生）

**必ず、窓口に来て申請してください。**学部窓口で受講を許可されたクラスが自動登録されます。

※この措置は4群（外国語）の未修得単位の修得の場合のみ申請することができます。1年次生は申請できません。

※2015年度以前入学生で、今年度春学期までに「英語7」「英語8」のいずれか、もしくは双方の単位が修得できていない学生は、学部窓口で再履修方法について相談すること。

#### 1. 日時・場所

9月7日（木）10:00～9月22日（金）17:00 学部窓口業務時間内に受付

※英語1～4のクラス授業による再履修のみ、9月15日（金）11:30 締切

#### 2. 再履修の方法

科目名		再履修方法	参照箇所
英語	1～4	4群選択科目履修（2015年度以前入学者のみ申請可）	※1（P12）
		クラス授業を履修（習熟度別）	※2（P12）
	5～8	4群選択科目履修（2015年度以前入学者のみ申請可）	※3（P13）
		クラス授業を履修	※4（P13）
		スコア認定（7,8のみ）	※5（P13）
諸外国語	1～8	4群選択科目履修	※6（P15）
		クラス授業を履修	※7（P15）

#### 注意

（※1）英語1～4は、レベル・セメスターに関係なく、4群選択科目を履修することによっていずれかの科目の単位を修得することができます。

※この方法で再履修できるのは、2015年度以前入学者のみです。

※必ず第1回目の授業に出席して受講の許可を得てから国際文化学部窓口で再履修の申請をしてください。

※2018年度より、英語の4群選択科目は内容の変更、および開講科目数の大幅削減が行われる予定となっています。これに伴い、2018年度以降、4群選択科目による再履修は不可となる予定です。

（※2）英語1～4は習熟度別クラス編成となっているため、指定されたクラスを受講してください。

#### 【申請手続の流れ】

##### ① 窓口申請

申請期間：2017年9月7日～2017年9月15日 11:30

※他の再履修方法よりも申請締切が早いので、注意してください。希望者は国際文化学部窓口で申請してください。

##### ② 受講クラス発表

9月15日（金）19:00までに、申請者の大学メールアドレスに受講クラス情報を送付します。

内容を確認し、該当クラスの授業に出席してください。

(※3) 英語 5～8 は、以下のレベルの 4 群選択科目により代替できます。

※必ず第 1 回目の授業に出席して受講の許可を得てから国際文化学部窓口で再履修の申請をしてください。

※この方法で再履修できるのは、2015 年度以前入学者のみです。

※2018 年度より、英語の 4 群選択科目は内容の変更、および開講科目数の大幅削減が行われる予定となっています。これに伴い、2018 年度以降 4 群選択科目による再履修は不可となる予定です。

英語 6…英語アカデミック・ライティング (レベル 4)

英語オーラル・コミュニケーション (レベル 4)

英語ビジネス・コミュニケーション (レベル 4)

(※4) 秋学期にクラス授業による再履修が可能なのは、英語 6 のみです。

希望者は国際文化学部窓口で履修の申請をしてください (先着順)。

ただし、配当年次生のクラス人数により、希望の曜日・時限に受講できない場合もあります。

(※5) 外部英語能力試験のスコアによって未修得単位を修得する場合

- ◇ 定められた期間内に、TOEFL® (iBT), TOEIC® (Listening & Reading), IELTS (アカデミック・モジュール) を受験し、一定スコアを取得した場合、その結果を提出することにより英語必修科目の未修得単位が認定されます。
- ◇ この認定を受けるには履修登録が必要です。評価は「R」(認定) となります。認定される単位数は「スコア認定単位換算表」(次ページ)の通りで、未修得単位数を超えた認定はされません。
- ◇ この措置は前年度英語必修科目が不合格または未修得だった場合のみ適用されます。

#### 【対象となる試験】

TOEFL® (iBT), TOEIC® (Listening & Reading), IELTS (アカデミック・モジュール)

※ただし TOEFL® - ITP, TOEIC® - IP によるスコア認定はできません。

※試験の実施日程や受験方法は各自で調べて下さい。(インターネットなどで調べられます)

#### 【スコアの有効期間】

2017 年 9 月 1 日以降に実施されたもので、2018 年 1 月 12 日までにスコアの証明書が提出できるもの

#### 【申請手続の流れ】

##### ① 履修登録

希望者は国際文化学部窓口で申請してください。

##### ② スコアの提出 (国際文化学部窓口へ提出)

提出期間: 2017 年 12 月 11 日～2018 年 1 月 12 日

窓口で配布する申請用紙にスコアの証明書を添付して申請してください。履修登録をしても、上記指定期間内に申請用紙を提出しない場合は単位は認められません。申請用紙を提出しない場合の成績は「E」評価となります。

##### ③ 成績発表

認定された科目は成績通知書に「R (認定)」評価として表示されます。「R」評価は教員免許取得のための単位としては認められませんので、教職課程の単位として修得する場合は他の方法で再履修してください。また、「R」評価は GPA の計算式には算入されません。

#### 【注意事項】

- ① 同じ科目について「4 群選択科目授業の履修(2015 年度以前入学者のみ)」・「クラス授業履修」・「スコア認定」を併用することはできません。2 科目以上再履修する場合は 1 つの科目について 1 つの方法であれば、複数の方法を併用することができます。

例① 再履修する科目が1科目「英語6」のみの場合

再履修の方法は「4群選択科目授業の履修(2015年度以前入学者のみ)」・「クラス授業履修」のいずれか  
(併用は不可)

例② 再履修する科目が2科目「英語6」「英語7」の場合

「英語6」は「4群選択科目授業の履修(2015年度以前入学者のみ)」, 「英語7」は「スコア認定」というように  
2科目を別々の方法で再履修することが可能。

※1つの科目を複数の方法で再履修することはできない ※2科目とも同じ方法で再履修してもよい

- ② 履修登録後、年度途中で「スコア認定」を登録したり、登録を取消したりすることはできません。
- ③ 取得したスコアが、履修登録した科目数(単位数)のスコア基準よりも低い場合は、<外部英語能力試験 スコア認定単位換算表>に表記されている科目数(単位数)だけ認定されます(認定する科目は大学が決定します)。認定されなかった分の科目は「D」評価として成績通知書に表記されます。  
例) 2科目分履修登録したが1科目分のスコアしか取得できなかった → 1科目分のみ認定
- ④ 取得したスコアが高くても履修登録していない科目を認定することはできません。  
例) 2科目分履修登録したが3科目分のスコアを取得できた → 2科目分のみ認定  
選択科目で再履修した科目が不合格となった場合でも、スコア認定で履修登録した科目以外は認定しません。
- ⑤ スコア認定の申請は1人2回まで、スコア申請で修得できるのは4科目(4単位)までです。

<外部英語能力試験 スコア認定単位換算表>

換算表は今年度用です。次年度以降は変更になる場合があります。

なお、秋学期にスコア認定で再履修ができるのは「英語7」「英語8」のみのため、Aスコア・Bスコアに該当するスコアを提出した場合も、認定できる最大単位数は2単位となります。

		認定科目数(単位数)
Aスコア	TOEFL® iBT 88点以上, TOEIC® 800点以上, IELTS 6.5以上	4科目(4単位)まで認定
Bスコア	TOEFL® iBT 71点以上, TOEIC® 700点以上, IELTS 6.0以上	3科目(3単位)まで認定
Cスコア	TOEFL® iBT 57点以上, TOEIC® 600点以上, IELTS 5.5以上	2科目(2単位)まで認定
Dスコア	TOEFL® iBT 45点以上, TOEIC® 500点以上, IELTS 5.0以上	1科目(1単位)まで認定
Dスコア未滿	TOEFL® iBT 44点以下, TOEIC® 499点以下, IELTS 4.5以下	認定不可

<英語スコア認定:登録情報一覧>

スコア認定で修得したい科目	履修登録確認通知書・成績通知書での表記	認定単位数
英語7	英語7(スコア認定)	1単位
英語8	英語8(スコア認定)	1単位

(※6) 第1回目の授業に出席して受講の許可を得てから国際文化学部の窓口で再履修の申請をしてください。

代替できる科目は、下表で確認してください。※この方法で再履修できるのは、2016年度以前入学者のみです。

授業科目	履修年次	連続	重複	代替できる科目
ドイツ語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	2~4	○	×	ドイツ語1~8
ドイツ語表現法Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	×	ドイツ語1~8
ドイツ語視聴覚Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	×	ドイツ語1~8
時事ドイツ語Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	○	ドイツ語1~8
検定ドイツ語Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	×	ドイツ語1~8
スポーツ・ドイツ語Ⅰ/Ⅱ (SSI生のみ履修可)	1~3	○	○	ドイツ語1~6
フランス語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	2~4	○	×	フランス語1~8
フランス語視聴覚Ⅰ/Ⅱ	1~4	×	×	フランス語1~6
フランス語視聴覚Ⅲ/Ⅳ	2	×	×	フランス語1~8
時事フランス語Ⅰ/Ⅱ	2	×	×	フランス語1~8
検定フランス語Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	○	フランス語1~8
情報フランス語Ⅰ/Ⅱ	2	×	×	フランス語1~8
観光フランス語Ⅰ/Ⅱ	1~4	○	×	フランス語1~8
スポーツ・フランス語Ⅰ/Ⅱ (SSI生のみ履修可)	1~3	○	○	フランス語1~6
中国語表現法Ⅰ/Ⅱ	2~4	○	×	中国語1~8
中国語視聴覚Ⅰ/Ⅱ	2~4	×	×	中国語1~8
検定中国語Ⅰ/Ⅱ	2~4	×	×	中国語1~8
スペイン語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	2~4	×	×	スペイン語1~8
スペイン語講読Ⅰ/Ⅱ	2~4	×	×	スペイン語1~8
時事スペイン語Ⅰ/Ⅱ	2~4	×	×	スペイン語1~8
朝鮮語コミュニケーションⅠ/Ⅱ	2~4	×	×	朝鮮語1~8
朝鮮語講読Ⅰ/Ⅱ	3~4	×	×	代替不可
朝鮮語表現法Ⅰ/Ⅱ	3~4	×	×	代替不可
朝鮮語視聴覚Ⅰ/Ⅱ	2~4	×	×	朝鮮語1~8

【連続】：前年度までに履修して単位を修得した科目を今年度もう一度履修すること

【重複】：同じ年度内に、同じ名前の科目を複数履修すること

(※7) 秋学期にクラス授業による再履修が可能なのは、「諸語3」「諸語4」「諸語6」のみです。

希望者は国際文化学部の窓口で履修の申請をしてください（先着順）。

ただし、配当年次生のクラス人数により、希望の曜日・時限に受講できない場合もあります。

◆諸外国語の先取り履修について（対象：1～2年生）

国際文化学部では、2017年度より、受講にふさわしい外国語運用能力を備えた1～2年生を対象に諸外国語の一部科目の先取り履修を認めることとなりました。先取り履修が認められる科目とその対象者は、以下の通りです。

受講が認められる科目	対象者
【ILAC科目・市ヶ谷基礎科目】 4群外国語科目(200番台の指定科目) ※通常、2年生以上に履修が認められている科目	一定の外国語運用能力を備える1年生
【専門科目】 諸外国語アプリケーション ※通常、3年生以上に履修が認められている科目	一定の外国語運用能力を備える1～2年生

- ◇ 先取り履修を行うためには、履修登録期間前に手続きを行う必要があります。  
詳細は、国際文化学部 HP（在学生の方へ>2017年度秋学期履修登録について）で公開する「申請チェックシート」で確認してください。
- ◇ 先取り履修申請ができる科目の詳細は、シラバスで確認してください。
- ◇ 先取り履修にあたっては、外国語運用能力を証明するため、  
外部語学検定試験の合格証書またはスコアを証明する書類を提出する必要があります。  
先取り履修のために求められる外部語学検定試験の級やスコアは、シラバスで確認してください。
- ◇ 受講を希望する学生は、SA 担当教員および受講を希望する科目の担当教員に許可を得た上で、  
必要書類を国際文化学部窓口へ提出してください。提出締切は、**9月22日(金)17:00**です。
- ◇ 所定の手続きを完了した学生は、Web 履修登録の際、申請した内容が正しく反映されているかを確認してください。
- ◇ 先取り履修が認められるのは、履修を希望する科目の言語と SA 先の言語が一致する場合のみです。  
例：SA ドイツ語圏参加予定者が「ドイツ語アプリケーション」を履修する

## 本人保存用時間割

\*この用紙を利用して、自分の履修科目を決めてから Web 画面で登録してください（提出は不要です）。

曜日 時限	月	火	水	木	金	土
1	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)
2	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)
3	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)
4	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)
5	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)
6	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)
7	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)	(通年・秋学期)

教職・資格・ 集中・その他	( )
	( )
	( )
	( )

- 登録期間：9月26日（火）10:00～9月27日（水）2:00,  
 9月27日（水）10:00～9月28日（木）2:00,  
 9月28日（木）10:00～9月29日（金）2:00,  
 9月29日（金）10:00～9月30日（土）2:00

※ただし、午前2:00～午前10:00はシステムメンテナンスのため、履修登録できません。

学生証番号

氏名